

公立陶生病院

| | |
|------|---|
| 病院長名 | 福岡 宗良 |
| 所在地 | 〒489-8642 愛知県瀬戸市西追分町 160 番地 |
| 交通案内 | 名鉄瀬戸線瀬戸市役所前駅下車、西へ徒歩約3分（東棟南玄関）/新瀬戸駅下車、東へ徒歩約5分（東棟西玄関）/愛知環状鉄道瀬戸市駅下車、東へ徒歩約5分（東棟西玄関） |

□ 病院の特徴

(1) 当院は、1936年10月、地域住民の大きな期待を担って創立され、幾多の母体変遷を経て、1959年6月に瀬戸市、旭町、長久手町による一部事務組合立の病院となり、尾張東部地域の基幹病院としての役割を果たしている

(2) 名古屋東部に位置し、30科を標榜、良質な地域完結型医療を実現する地域連携。地域基幹病院、救命センターとして24時間断らない救急をモットーに日々邁進し、高度で確実な救急医療の提供を目指す救急医療。「がん診療連携拠点病院」に指定され、質の高いがん医療の提供を目指し、地域に根差した公立病院ならではの親身なケアを心掛けたサポートのがん診療。感染症診療・感染制御に関連した専門資格を有するスタッフが院内だけでなく地域医療機関や行政と協働し感染制御活動を行い、平時から医療関連感染対策を実践し新興感染症にも対応する感染対策以上四つの強みを中心にさまざまな分野の専門家が協働して医療のサポートを実践している。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

公立陶生病院外科

【研修目標】

外科領域の専門的診療能力の習得とサブスペシャリティへのスムーズなステップアップ

【研修期間】 3年

【研修のスケジュール】

公立陶生病院は地域の中核病院として、外科プライマリー症例の治療から外科系各分野の専門治療までを幅広く行っています。また地域がん診療連携拠点病院に指定され、がん診療にも力を入れています。がん診療部が中心となって内科・病理部・放射線科などとの横断的なカンサーサポートを開催しています。また化学療法センターや緩和ケアセンターを併設し質の高いがん診療体制を整えており、各領域のがん診療に関して専門的な研修を行うことができます。

専門研修では基幹施設あるいは連携施設において、一般外科/麻酔/救急/消化器外科/心臓・血管外科/呼吸器外科/乳腺・内分泌外科のいずれかに所属してローテートしつつ症例を経験していきます。専門研修3年目では、経験症例数の充足度や習熟度、あるいは専攻医のサブスペシャリティ領域への意向に応じた調整を行っていきます。専門研修3年間のうち6ヶ月は連携施設での研修となります。ローテートの期間や内容については専攻医の希望に応じて変更が可能です。



□ 主な連携施設

岐阜県立多治見病院
小牧市民病院
名古屋記念病院
名古屋セントラル病院
渥美病院
名古屋大学医学部附属病院

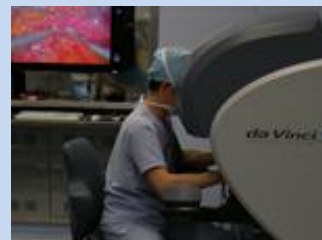
□ メッセージ

指導医：大河内先生

外科医としての道をこれから歩み始めようとするみなさんは、ダイヤの原石に例えることができます。外科の修練を開始し、多くの方はさらに消化器外科や内分泌外科、あるいは心臓血管外科や呼吸器外科といったサブスペシャリティを目指すことにより、次第に光り輝くダイヤモンドへと成長していくことでしょう。

そのためには幅広い分野における豊富な症例の経験が必要です。当院では、年間2,000件を超える手術を行っており、その分野も消化管や肝胆膵だけでなく、乳腺・甲状腺・副腎あるいは心血管・肺などの幅広い症例を扱っています。また、腹腔鏡手術を積極的に取り入れ、ロボット支援胃切除術の臨床試験も開始しています。

このように充実した体制のもとで、今後みなさんがどのようにキャリアアップしていくとしても身につけておくべき外科医としての基本となる部分を専門研修で指導していきたいと考えています。



□ 募集要項

| | |
|---------|---|
| ・採用予定人数 | 4人 |
| ・給与/月額 | 月額平均：769,000円 年額：約9,888,000円 ※年額は専攻医1年目の諸手当を含んだ目安です。実際の支給とは異なる場合があります。 |
| ・当直回数/月 | 3~4回 |
| ・当直料/回 | 時間外勤務計算 |
| ・その他 | |
| ・応募連絡先 | 担当者 研修管理室 電話番号 0561-82-5101 Eメール kenshu@tosei.or.jp |